

県酪だより

役員就任のご挨拶

代表理事組合長 宗 像



初秋の候、組合員の皆様にはご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

去る六月二十五日第二十二回通常総会にはお忙しい中、多くの組合員の皆様にご出席を頂き、全議案原案通り可決決定を頂き有難うございました。

総会後の理事会において組合長に選任されました宗像です。

もとより浅学非才の身ではありませんが、福島県酪農協発展の為頑張る所存ですので宜しくお願い申し上げます。

東日本大震災、東電原発事故から四年四ヶ月以上がたちましたが、避難された方々の再開も進んでいない状況であります。

この様な中、浜支所の酪農家五名の共同によります復興牧場(株)フェリスラテが十月より経営を開始する運びとなり、この事業が福島酪農復興のシンボルとなってくれる事に期待をしているところで

酪農の生産現場においては、円安による輸入粗飼料・資材等の高騰、T P P 交渉における先の見通せない不安、経営者の高齢化と後継者不在など、酪農を取り巻く環境は更に厳しい局面にあります。

この様な厳しい中でも、酪農後継者が規模拡大を目指す、酪農家が安心して更なる一歩を踏み出せる振興施策の実施、将来に亘って酪農家の再生産が可能な所得保障制度の創設と後継者による事業継承並びに規模拡大等における設備投資に対する助成支援制度を更に拡充するよう国並びに県に対して強力に要請してまいります。

我が酪農組合も、組合員数

の減少、出荷乳量の減少と厳しい状況ではありますが、組合員の所得向上のため組合として何をやるべきか、何をやらなくてはいけないのかを真剣に考え、組合運営に取り組みで行こうと思っております。

今回の改選では理事四名、監事三名と半数の役員が改選された訳であります、役員一丸となり事業を推進して

役員就任のご挨拶

常務理事 岡 正宏



正宏



初秋の候、皆様にはご健勝にお過ごしのことと拝察申し上げます。

また、日頃より組合事業にご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さる、六月二十五日の第二十二回通常総会において役

参りたいと思っておりますので、皆様のご指導ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、今期で退任されました但野忠義前組合長をはじめ七名の方々は、未曾有の大震災、東電原発事故の対応に昼夜を惜しまずご尽力いただきましたことに心から感謝を申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

員改選が行われ、総会終了後の理事会において常務理事に選任されました。

平成二十三年三月に発生しました東日本大震災・東電原発事故から四年以上が経過しましたが、未だに五四戸の酪農家の休業が続いており、依然として先が見えない状況が続いています。

酪農組合としては、平成二十二年に策定した「福島県酪農協・酪農ビジョン」を基本として、福島県酪農の復興、生乳生産基盤の回復と安定的

な生産継続、力強い酪農基盤の確立を目指し、「つながり」をキーワードに第六次中期経営三カ年計画を策定し、(株)酪王乳業、らくのう乳販(株)とのグループ連携の中で、福島県産牛乳・乳製品の安全・安心と適正な価値評価を消費者に理解して頂くよう最大限の努力を払い、将来に亘って組合員の負託に応え得る組織となるべく、事業を展開して参ります。

酪農生産基盤の脆弱化や生乳流通・取引体制のあり方など、酪農・乳業界の大きな変革期に、常務理事という大役を仰せつかり身の引き締まる思いであります。誠心誠意努力する所存です。

組合員・役員・関係機関の皆様のご指導ご協力により、組合長・副組合長を補佐し、その重責を果たしてまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

皆様のご発展・ご健勝をご祈念申し上げ常務理事就任のご挨拶とさせていただきます。

役員退任のご挨拶

但野 忠義



役員を退任するに当り紙面により、御挨拶を申し上げる事お許し頂きたいと思えます。思い起せば平成七年理事就任以来組合員の皆様を始め多くの酪農、畜産関係の諸先輩の御指導と励ましの御言葉を賜り、組合長にまで育てて頂き大過なく職を辞する事が出来ました。衷心より感謝と御礼申し上げます。

振り返れば、組合の乳業部から、酪王乳業株式会社創成時業界初のブルセラ患畜(後に白となった)生乳混入による製品一八二万本の回収。東日本大震災そして東京電力第一原発事故による放射能汚染による生乳廃棄命令、牧草等の給与制限、酪王乳業の製品廃棄等、大きな試練に晒され



たこと等、終生忘れることはないと思えます。これらの打開には他組合に勝る団結心の強い組合員の後押し、英智を振り絞る役員、応援する楽寿会の皆様、この体制こそが力であり大きな支えでありました。このことは今後も種々の組合活動に生き活かされる事を望むものであります。

終りに当り、組合員そして御家族様、役員の皆様の御健勝と御多幸、そして県酪協、酪王乳業、らくのう乳販の限りなき御隆盛を念じ退任の御挨拶と致します。

初秋の候、皆様には、ご健勝にお過ごしのことと、ご拝察申し上げます。

また、日頃は組合事業にご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

東日本大震災並びに東京電力福島第一原発事故から四年五カ月が経過しましたが、避

役員退任のご挨拶

小野 隆司



難休業を強いられた酪農家の方々、又、広範囲に拡散した放射性物質の汚染により、生乳生産出荷におけるリスク管理、自給飼料生産の制限の影響のため酪農生産基盤に甚大な被害が発生し、現在においても酪農家の精神的・経済的負担は計りしれないものがあります。

組合員の皆様におかれましては、大震災・原発事故からの復旧、復興、誠に苦勞様でございます。ご拝察申し上げます。このような中ではあります。この度、六月二十五日開催の第二十二回通常総会をもちまして、組合の常務理事を退任致しました。



として三年の、合わせて四十四年の長きにわたり、務めさせて頂き、大変充実した日々を過ごさせていただきました。

在職並びに在任中は、ひとかたならぬご指導とご厚情をいただき、大変充実した日々を過ごさせていただきましたこと、心よりお礼申し上げます。大震災・原発事故の影響はあまりにも大きく、酪農情勢依然として厳しい中ではありますが、宗像組合長を中心に、組合員並びに役員が一体となり、大震災・原発事故の復旧・復興対策、生産基盤確保対策、T P P 問題等山積している諸問題に取り組んでいただきたいと思います。

最後になりましたが、組合員の皆様のご健康とご多幸、福島県酪協の益々のご発展を心からお祈り申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



福島県酪農業協同組合主催
昨年に続き、参加者募集事業にチャレンジ!!

1日体験
バスツアー

家族一緒に 牧場&乳業工場DE
体験しよう!! 発見しよう!!

ミネロファームと酪王乳業(株)で牛乳ができるまでの工程を家族で体験する事業を昨年に引き続き開催!!

8月6日(木)と7日(金)に、福島県委託事業の「元気なふくしまっ子「食」体験・交流推進業務」の委託を受け、昨年に引き続き福島県酪農業協同組合主催で参加者を募集するという事業を企画し、“～1日体験バスツアー～ 家族一緒に牧場&乳業工場DE体験しよう!! 発見しよう!!”と題し、体験ツアーを実施いたしました。ミネロファームと酪王乳業(株)の協力のもと、普段飲んでいる牛乳が牧場で生産され、乳業工場で製品となり、自分たちの手元に届けられるまでの過程を知ってもらおうと、2日間合わせて33組79名の親子が参加いたしました。

ミネロファームでは、“牧場DE体験しよう!! 発見しよう!!”というテーマで、牧場案内ツアーや牛に触れてみようなど、牧場はどんな場所で、牛はどんな生活をしているのかを知ってもらったり、搾乳牛からの搾乳体験、子牛の世話、牛舎の中に入ってエサをあげたりという体験を行うなど、生乳の生産現場や搾りたての生乳の温かさを知ってもらいました。

次に、酪王乳業(株)では、“乳業工場DE体験しよう!! 発見しよう!!”というテーマで、牧場で搾られた生乳がどのような工程を経て、届けられているのかを工場見学や牛乳の飲み比べなどを通して学びました。

特にミネロファームで実施した体験の中で、子ども達に人気だったのは直接、牛と触れ合う体験で、牛舎の中にいるたくさんの牛をまじかに見て、自分よりもはるかに大きい牛にびっくりしながらも、恐る恐る牛に近づき、餌をあげたり、子牛のお世話体験では、獣医さんになりきり、牛の体温を測り、診療する体験にも挑戦するというなかなかできない貴重な体験を行ったり家族で楽しんでおり、より牧場や牛乳を身

近に感じてもらえ、福島県産牛乳の安全安心を多くの参加者へ知ってもらおうということができたと思います。

体験ツアーの締めくくりには参加した子ども達に1日の体験を通して、酪農や牛乳の知識を身につけたので、酪農博士の称号を授与し、体験ツアーを両日とも無事に終了いたしました。

昨年に引き続き、第2回目となった体験ツアーはチラシを県北・相双地域の小学校へ案内し、2日間合わせて381通903名の多数の応募があり、抽選会を行い、参加者を決定しました。

更に、開催日時を夏休みの期間中に設定し、子供たちの夏休みの宿題や自由研究に役立ててもらいたいという主催者としての意向もあった中で、昨年を上回る応募状況に大変おどろきました。

今回の体験ツアーに参加しての子供たちの変化を親御さんにお聞きしたところ、「牛乳でできている食品に関心を持つようになり、“牛乳ってすごいね”と話すようになった」、「以前から牛乳は好きでしたが、参加後はもっと飲むようになった」、「“おいしい牛乳を飲みたい”と言われるようになった」、「弟が牛乳を残そうとすると、兄が“牛乳は子牛が飲む分をもらっているんだから、ちゃんと飲みなさい!!”と注意するようになった」など、お聞きすることができました。

最後に、体験ツアーを通して自らが参加し、体験するという事業が必要とされているということのを再度、実感させられるとともに酪農の大きな魅力に気づかされました。

また、参加した子ども達からもたくさんの感想をいただきましたので、少しではありますが紹介致します。

福島県委託事業 「元気なふくしまっ子「食」体験・交流推進業務」とは

東日本大震災や原発事故以降、屋外活動の制限や長引く避難生活等の影響から、子供の体力低下や肥満の増加、体験学習の減少、食生活の乱れなど、食育に関連した新たな課題が明らかとなっています。

このため、地域の農林水産業者や住民等との連携を図りながら、子供達を対象とした農産物等の生産、出荷、流通、販売、調理などの様々な食に関する体験や交流を主体とした食育活動を行う団体の企画提案を選定し業務委託することにより、子供達が、食育活動に参加する機会を拡大し、適切な食品を選択する力や家庭等における豊かな食生活を実践する力を養うことを目的に、委託団体を募集し、福島県酪農業協同組合を含めた7団体が、それぞれの特色を活かした事業を展開しました。

1回目

2015
8/6 木



初めて来たんだけど牛のえさやりや、ちちしほりをやってみることができた。



前よりも牛乳がとても好きになりました。これからも牛乳と女子になりたいです。



2回目

2015
8/7 金



楽しいおりが一番すにになり上は年も大々お楽しみ



今日を初めて牧場や乳業工場へ
行って父農家や乳業工場で働いて
いる人たちがこんなにいいこと
が知らなかったのわたしは、このイベント
にふれてよかったと思いました。



牛はいっぱい
草を食べていたの
でびっくりしました。それ
から舌が長くてすご
いと思いました。
あと、牛もよ
の牛もいておもしろ
かったです。

牛にえさをやるところが一番楽しかったです。えさを牛に近づけ
ると首をのびて近づいてきて、長い舌でからめてるように草を食
べるのがおもしろかったです。思ってたより牛の舌は長いんだね
と思いました。



「日本酪農危機突破・総決起大会」開催される！！

日本酪農政治連盟福島県支部連合会

日本酪農政治連盟では平成二十七年七月三十一日（金）に自由民主党本部において「日本酪農危機突破・総決起大会」が各都道府県酪農組織から七〇〇名の参加で開催されました。本県からも福島県支部連合会として佐藤金正会長ほか役員員二三名が参加しました。



決起大会では、円安等による生産コストの上昇により家族経営を中心に全国で酪農戸数・飼養頭数の減少が継続し、生乳生産基盤の弱体化が進行していることから、酪農経営安定政策として

- ① 畜産クラスター関連事業の長期的な継続
- ② 酪農経営の所得を補償するための新たなセーフティネット制度の創設
- ③ 後継牛確保対策等の新たな都府県対策

等を要請することが決議されました。

またTPP交渉に関しては的確な情報開示と「乳製品など農業分野の重要五品目を守るとした自民党並びに衆参国会決議の遵守と守れない場合の交渉脱退」を貫徹することを決議しました。

その後、大会決議に基づいた自民党本部から日比谷公園までデモ行進をしました。

最後に猛暑の中参加された役員員の皆様には大変お疲れ様でした。



第14回全日本ホルスタイン共進会福島県最終選考会（第2期出品牛選考会）開催

本年10月23日(金)～26日(月)、北海道勇払郡安平町の北海道ホルスタイン共進会場で開催される第14回全日本ホルスタイン共進会福島県出品牛最終選考会（第2期出品牛選考会）が下記のように開催されます。

福島県の代表として出場し、全国の乳牛と競い合う11頭が決定いたします。

- ◇開催日時 平成27年9月24日(木) 13:30～
- ◇開催場所 福島県家畜市場
- ◇審査員 オールジャパン プリーダーズ サービス 株式会社
高橋 忠司 氏
- ◇出場頭数 第1期福島県出品牛 31頭

★スケジュール

●開会……………	13:30	●審査・選考・選出（一般枠）……………	14:00～15:00
①主催者挨拶……………	13:30～13:35	④審査・選考（未經産牛）……………	14:00～14:15
②審査員紹介……………	13:35～13:38	⑤審査・選考（経産牛）……………	14:15～14:45
③選考方法説明……………	13:38～13:40	⑥選考・選出……………	14:45～15:00
●審査・選考・選出（高校特別枠）…	13:40～13:50	●第2期出品牛（福島県代表牛）紹介…	15:00～15:10
●審査・選考・選出（後代検定娘牛枠）…	13:50～14:00	●閉会……………	15:15



夏場の暑さから一転、涼しくなる温度差が出てくるため、牛もバテて乳房炎などを起こしやすくなります。これからのようにして、乳房炎に向

目をみて確認しました。

講習会では、オンファームカルチャーや乳房炎についての講義のあと、事前にサンプリングした各農場の乳房炎牛の乳汁を培養した培地を見ながら、実際にどのような菌がいるのかを目で見て確認しました。

支所 だより

九月三日県南
研究会でオン

県南支所

県南研究会
オンファームカルチャー研修会



き合っていたらよいかを改めて勉強し、理解を深めました。

オンファームカルチャーは、農場で行う菌の培養などをさし、すぐに乳房炎牛に対応できることから、最近では多くの酪農家で普及しています。設備投資の面で、多少負担となる点もありますが、すぐに処置できるというメリットもあります。研修会後、オンファームカルチャーに興味をもち、実際に農場で行う際の事を聞く方もおり、非常に刺激となった研修会でした。

今後、牛舎で乳房炎牛が出た際に、今回の研修内容が少しでも役立ってほしいと思います。

酪王カフェオレファンの集いin秋葉原2015

首都圏のファンの声に応え、2年ぶりに開催！！

前回よりもたくさんの方が来場し、賑やかなイベントとなりました！！



二人が司会を務め、ステージでは、シカフェオレ早飲みコンテスト、シキギカフェオレコンテスト、シジャンケン大会、シ来場者が参加して行うなど、会場が盛り上がりました。今回、新たに企画された、シキギカフェオレコンテストは、『酪王カフェオレ』を含む、三種類のカフェオレを目標として飲み比べし、『酪王カフェオレ』を味で判断するというコンテストで、参加された方達も、苦戦しながらも、日頃飲んでる『酪王カフェオレ』を当てていました。

また、会場には、カフェオレ試飲・飲み比べブースで酪王カフェオレ・ハイカフェオレ、

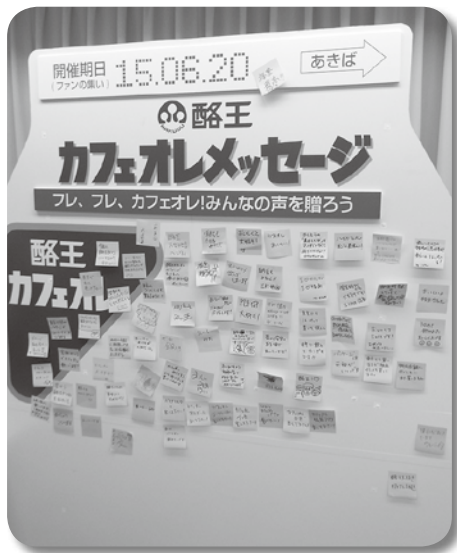
平成二十七年六月二十日（土）に、秋葉原ハンドレットスクエア倶楽部七階にて、二年ぶりの「酪王カフェオレ ファン集い in 秋葉原」を開催いたしました。

平成二十五年九月二十八日（土）に開催された第一回目では、震災後応援してくれた首都圏ファンへの感謝の場として、第二回目となる今回は「酪王カフェオレを以前よりもっと好きになってもらう」という内容で開催しました。

会場前には、若干の行列ができており、オーピングと同時に会場は、酪王カフェオレファンで満員になりました。今回もステージ進行に、みちのくボンガーズ パチッコリのムッシュ・サイトーとフジナツ健のお



会場には、たくさんの酪王カフェオレファンが来場しました。
(大竹社長とのジャンケン大会の様子)



イチゴオレの飲み比べをし、飲み慣れた酪王カフェオレの味を再確認、製品・グッズ即売ブースでは、酪王カフェオレはもちろん、その他乳飲料やお菓子、今回のために作られたオリジナルグッズも販売され、両手にかかえきれないほど購入される方や酪王カフェオレをモチーフにしたバッチやマグネットが「ガチャガチャ」で登場し、ここでしか手に入らないオリジナルグッズに、ここにしながらお買い求め頂きました。

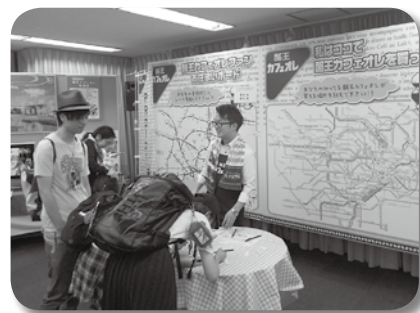
また、首都圏在住のファンはもちろん、福島県から駆けつけたファンもおり、今回の「酪王カフェオレ ファンの集い」は、フェイスブックやツイッターのSNSで情報が発信され、来場されたファン、借しくも参加出来なかったファン達で、盛り上がりつつありました。さらに、首都圏で購入される「酪王カフェオレ販売店最新情報マップ」を作成して下さるファンがいたり、福島酪王カフェオレ会のお会長も会場に足を運んでくれたりと、終日、酪王カフェオレファンの熱気に、とても熱い一日となりました。



正解は「C」です！



新たに企画された“ききカフェコンテスト”酪王カフェオレを、味だけで、わかりますか？



酪王カフェオレ応援団の
**サンドウィッチマンが郡山で
 ライブ開催!!**
 日頃のお礼もかねて、酪王カフェオレ差し入れに
 いってきました!!



サンドウィッチマンが、八月十六日に郡山市文化センターでライブツアーを開催し、いつも酪王カフェオレをPRしていただいているお礼に、酪王乳業(株)が、酪王カフェオレ等を差し入れ致しました。伊達みきおさんのブログでも、お茶目な写真を掲載するなど、酪王カフェオレ愛に満ちあふれておりました。昨年、テレビに出演された際も、酪王カフェオレをおすすめランキング一位にしたり、ラジオ番組でも、たびたび酪王カフェオレ話題を話したり、たくさん酪王カフェオレを取り上げて頂いております。

こんな心強いファンがいて下さり、ぜひ、酪王カフェオレ応援団として、これからも、よろしくお願ひ致します。



モバイルブログはこちら!

↑伊達さんのオフィシャルブログはこちらからどうぞ!!

ボウリング大会・懇親会で、仲間との再会、子供達の夏休みの思い出に♪

- 8月18日(火)に酪青連主催で夏季レクリエーションが郡山市ボウルアピア郡山で開催し、会員同士語り合う交流の場となり、子供達の夏休みの思い出に!そして元気を回復するための癒しの場として、子供から大人まで総勢四九名のたくさんの方々が参加し、盛大に開催することができました。
- ゲーム終了後には、表彰式が行われ、佐藤会長より各賞の受賞者、参加者全員に参加賞をお渡し致しました。各賞の受賞者が下記の通りです。
- 表彰式後は、本宮市アサヒビール園に移動し、昼食を兼ねた懇親会を開催し、会員皆さんの親睦を深め、交流の場となりました。

- ★男性一位
- 県北研究会 佐藤 正仁 さん
- ★女性一位
- 県中研究会 福田 祐子 さん
- ★ハイゲーム
- 県中研究会 熊田 勝浩 さん
- ★子供賞
- 県南研究会 永瀬 まゆ ちゃん
- ★親子賞
- 県北研究会 佐藤 龍太 くん



平成二十七年 度
福島県酪農青年研究連盟主催
 (会長 佐藤 正仁)
夏季レクリエーションを開催!!

乳牛頭数調査集計表（公共機関を含む）

2015年6月30日現在

区 分 組合／支所	酪農家戸数			乳 牛 頭 数							合計	前年度 頭 数	前年比	1 戸当 り頭数
	戸数	前年度 戸 数	前年比	育成	初妊	経 産 牛								
						乾乳 妊娠	妊娠 搾乳	空胎 搾乳	小計					
県 北 支 所	24	27	88.9	282	77	76	234	441	751	1,110	1,117	99.4	46.3	
安 達 事 業 所	22	23	95.7	116	57	49	145	256	450	623	650	95.8	28.3	
県 中 支 所	31	34	91.2	151	95	80	204	479	763	1,009	1,030	98.0	32.5	
田 村 事 業 所	28	31	90.3	32	10	25	75	188	288	330	361	91.4	11.8	
浜 支 所	11	14	78.6	72	36	33	53	150	236	344	389	88.4	31.3	
小 野 事 業 所	28	29	96.6	58	35	61	122	224	407	500	537	93.1	17.9	
会 津 事 業 所	9	9	100	64	32	34	77	109	220	316	313	101.0	35.1	
県 南 支 所	58	60	96.7	663	326	330	693	1,195	2,218	3,207	3,192	100.5	55.3	
JAそうま飯館総合支店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県 酪	211	227	93.0	1,438	668	688	1,603	3,042	5,333	7,439	7,589	98.0	35.3	

区 分 組合／支所	月 別 分 娩 予 定 頭 数							販 売 乳 量				
	2015 7月	2015 8月	2015 9月	2015 10月	2015 11月	2015 12月	2016 1月	牛乳 出荷 戸数	地域別販売乳量		1日1頭当り乳量	
									1日当り	1日1戸 当り	搾乳牛	経産牛
県 北 支 所	38	68	51	69	55	41	65	24	17,662	736	26.2	23.5
安 達 事 業 所	16	33	36	32	49	40	45	22	10,792	491	26.9	24.0
県 中 支 所	45	47	75	43	56	50	63	31	18,366	592	26.9	24.1
田 村 事 業 所	14	14	22	15	19	12	14	27	5,949	220	22.6	20.7
浜 支 所	18	25	15	19	17	16	12	9	5,704	634	28.1	24.2
小 野 事 業 所	24	30	37	35	20	36	36	28	9,301	332	26.9	22.9
会 津 事 業 所	21	18	30	17	18	16	23	9	4,633	515	24.9	21.1
県 南 支 所	186	192	162	221	182	203	203	58	54,914	947	29.1	24.8
JAそうま飯館総合支店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県 酪	362	427	428	451	416	414	461	208	127,321	612	27.4	23.9

平成27年度受託乳量の状況

平成27年6月の受託乳量は、県全体で前年比97.2%の実績でありました。

団体別の受託乳量は、本組合が3,836トンの対前年比98.9%（対前年同月43トン減）と下回り、全農県本部は2,058トンの対前年比94.2%（対前年同月128トン減）

の実績でありました。

東北生乳販連の受託実績については、前年比98.4%となりました。

なお、全国の受託実績は対前年比100.6%であります。（北海道：101.1%、都府県：99.9%）

平成27年度用途別販売乳量の状況（東北全体）

6月の東北全体での用途別販売状況については受託乳量が98.4%の中で、酪乳向けが113.7%（全国の前年比104.9%）、学乳向けが103.1%と前年を上回り、飲用向けは前年比96.2%（全国の前年比99.6%）、加工向けは前年比94.6%（全国の前年比

104.3%）、生クリーム向けは88.8%（全国の前年比100.6%）と前年を下回り推移した。

なお、今月の当組合酪王乳業での生乳使用量は日量平均48.7トンで、本組合生産量の38.1%、県全体生産量の24.8%となっております。

平成27年度月別支払乳価表

6月分支払乳価については、4月より飲用向け+3円（学乳向けも含む）、醃酵乳等向け+3円値上げされ、また北海道の価格交渉結果に準じて加工向け+2円、生クリーム向け+3円、チーズ向け+5円と全用途について価格改定がされ、プール乳価は3円10銭前年より上回り、補給金単価は前年を4銭下回り、差引前年より3円6銭上回る単価となりました。

■東北全体プール乳代金 4,545,697千円 単価106.232円
 ■内 福島県分プール乳代金① 544,921千円 単価106.232円
 プール対象外乳代金② 105,224千円
 （学乳向け・買取向け乳代金）

合計乳代金①+② 650145千円 単価110.295円

項 目	27年6月	前年同月	増 減	前々年同月
プール乳価	105円916	102円812	3円104	98円417
補給金単価	0円972	1円017	-0円045	1円242
合 計	106円888	103円829	3円059	99円659

(注)上記合計は、脂肪率3.5%・無脂固形率8.3%の補給金込みの乳価。

(東北全体6月)

用 途 別	販売乳量 (トン)	日 量 (トン)	前年比 (%)
飲 用 向 け	30,696	1,023.0	96.2
加 工 向 け	3,484	116.0	94.6
学 校 給 食 向 け	3,130	104.0	103.1
醃 酵 乳 向 け	6,652	222.0	113.7
生 ク リ ャ ム 向 け	1,719	57.0	88.8
チ ー ズ 向 け	239	8.0	92.2
全 乳 哺 育 向 け	1	0.0	100.0
合 計	45,921	1,530.0	98.4

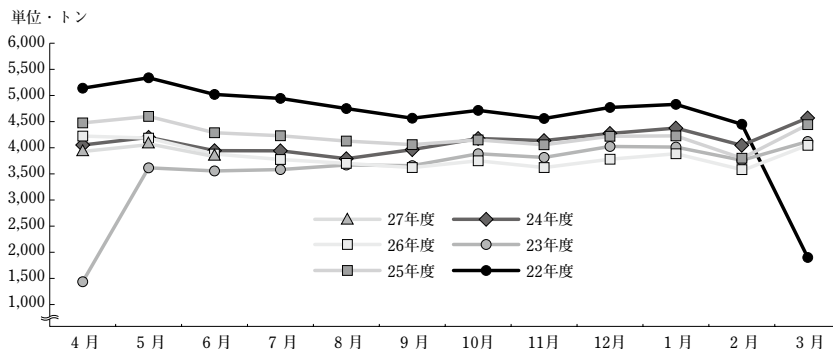
備考 1) 買取乳量を除く

団体別受託乳量の状況

団 体 名	6 月 分		
	受託乳量 (トン)	日 量 (トン)	前年比 (%)
県 酪 協	3,836	127.9	98.9
全農福島県本部	2,058	68.6	94.2
合 計	5,894	196.5	97.2
東北生乳販連	45,921	1,530.7	98.4
全 国	601,365	20,045.5	100.6

月別受託乳量 県酪協 (トン)

年度 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
22年度	5,140	5,322	5,018	4,944	4,753	4,566	4,714	4,560	4,764	4,829	4,445	1,899	54,954
23年度	1,436	3,614	3,544	3,581	3,669	3,656	3,874	3,815	4,030	4,012	3,759	4,118	43,108
24年度	4,052	4,200	3,943	3,913	3,790	3,964	4,178	4,110	4,273	4,373	4,054	4,569	49,419
25年度	4,476	4,605	4,287	4,231	4,129	4,062	4,149	4,053	4,219	4,276	3,807	4,343	50,637
26年度	4,148	4,185	3,879	3,775	3,703	3,621	3,749	3,620	3,781	3,886	3,577	4,035	45,959
27年度	3,921	4,061	3,836										11,818
前年比%	94.5	97.0	98.9										96.8



年次別・月別支払乳価一覧 (補給金を含む)

年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
27年度	105.116	105.882	106.888										17.583
26年度	100.739	102.193	103.829	102.826	101.978	104.278	104.043	104.000	102.000	102.606	103.222	101.321	102.753
25年度	96.846	98.345	99.659	98.837	97.220	99.688	102.698	102.627	100.215	100.738	101.861	99.542	99.856
24年度	96.446	97.780	99.371	98.530	97.817	100.446	99.772	99.452	97.324	97.231	97.699	95.806	98.140
23年度	99.914	99.451	100.687	98.681	97.352	100.084	100.031	100.068	97.842	97.702	98.902	96.546	98.938
22年度	95.470	96.612	99.662	98.706	97.147	101.210	99.707	99.740	95.378	95.235	96.682	96.793	97.695

第237回 県酪協乳牛市場成績

平成27年 7月14日開催

購買者数 23名 (うち県外6名)

区分	畜種	雌雄	成立数 (成立率)	最高価格 最低価格	平均価格 (前回比)	平均体重 (前回比)	平均単価 (前回比)
ET和牛 初生牛	ET和牛	メス	7 (100)	440,000 389,000	418,714 (98)	97 (111)	4,304 (87)
		雄	17 (100)	537,000 378,000	474,471 (107)	101 (104)	4,676 (102)
	乳牛	メス	3 (100)	41,000 5,000	26,667 (45)	54 (89)	494 (51)
		雄	70 (100)	116,000 33,000	96,086 (89)	69 (97)	1,400 (93)
	交雑牛	メス	87 (100)	261,000 145,000	201,023 (93)	69 (96)	2,911 (97)
		雄	86 (100)	286,000 40,000	254,314 (99)	74 (95)	3,445 (104)

価格：円（落札価格） 率・比：％ 体重：kg

初生牛の畜種別価格帯每分布表

(0は0.1~0.9万円、1は1.0~1.9万円、以下同様。尚、落札価格です)

畜種	雌雄	価格帯(万円)																														
		29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53						
ET和牛	メス										1		1	2		2	1															
	雄									1		2			1			2	1		3	1		1	3	2						
乳牛	雌雄	価格帯(万円)																														
		<1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24						
乳牛	メス	1			1	1																										
	雄				1	2	1	2	1	5	22	22	14																			
交雑牛	雌雄	価格帯(万円)																														
		4	~	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32						
交雑牛	メス							1	5	5	4	6	10	23	22	7			1	3												
	雄	1											2			2	2	6	9	21	20	18	5									

2015 酪王まつり 開催のおしらせ

楽しいイベント
盛りだくさん!



2015 酪王まつり

9月27日(日)

AM9:00~PM3:00
酪王乳業株式会社 本社工場




乳搾り対決や試飲コーナー、酪王グッズ販売etc..いろんなコーナーをご用意!

第22回

ふくしま酪農まつり

～絆の牧場と7しんごミル～

中止のおしらせ

8月30日に開催する予定でした『第22回ふくしま酪農まつり』は、雨天のため、中止となりました。

組合の動き 7月

7月1日		7月24日	酪農ヘルパー利用組合事務局会議
～2日	新任監事研修会	7月28日	東北生乳販連理事会
7月2日	全酪連ブロック別会長・組合長会議	7月28日	東北生乳販連定期総会
7月3日	新任役員研修会	7月28日	第4回経営検討会
7月3日	東北生乳販連役員推薦会議	7月28日	第4回再建検討委員会
7月5日	FD24会第19回通常総会	7月29日	全国畜産農業協同組合連合会通常総会
7月7日	東北生乳販連第2回理事会	7月29日	生乳の安心安全確保のための福島県協議会
7月8日	第4回理事会	7月30日	県中支所運営委員会
7月9日	やまびこ会役員会	7月31日	酪政連TPP反対全国大会・TPP反対デモ行進（東京）
7月13日	福島県酪農ヘルパー協会臨時総会		
7月13日	福島県酪農ヘルパー協会理事会		
7月13日	福島県農業会議常任会議員会議		
7月14日	乳牛セリ市場		
7月15日			
～17日	第44回全国酪農青年女性酪農発表大会		
7月16日	第54回福島県獣医畜産技術総合研究発表会		
7月17日	福島県生乳委託者委員会幹事会		
7月22日	酪王乳業（株）取締役会		
7月23日	乳質改善検討委員会		
7月24日	福島県酪農青年研究連盟役員会		
7月24日	東北生乳販連事業推進委員会		

理 事 会

第4回 7月8日

議 案

- 議案第1号 平成27年度夏季手当の支給について
- 議案第2号 畜産近代化リース協会リース事業による施設の借入並びに貸付について（追加議案）

報 告 事 項

- 1) 今後の日程について

酪王カフェオレを使った新商品ニュースが届きました♪

セブンプレミアムからパンケーキ！！
“カフェオレパンケーキ” 新発売！！

セブンプレミアムより、酪王カフェオレを使用したクリームをサンドした『カフェオレパンケーキ』が、ヨークベニマルなどにおいて、新発売しております。

もちもち食感のパンケーキに、キャラメルのような質感のカフェオレクリームをサンドしたパンケーキです。

朝食に！おやつに！このもちもちとカフェオレクリームがやみつきです。



ゴジてれChu! × シライシパンのコラボパン！！
“酪王カフェオレ ホイップメロンパン” 再発売決定！！

今年の4月より、福島中央テレビの夕方のニュース番組ゴジてれChu!と東北を代表するパンメーカー シライシパン とがコラボし、期間限定にて販売された『酪王カフェオレホイップメロンパン』が、9月1日よりレギュラー商品として、東北6県のスーパーやコンビニにおいて、販売されることとなりました。

バイエル子牛の健康講座 おしえて！ウッシー先生④

今月も引き続き「初乳のカード形成」の重要性についてお届け致します。

今回は子牛が初乳中の免疫グロブリンをきちんと吸収するためには「カード形成」が重要であることをお話ししました。初乳がカードになるときにじわじわと免疫グロブリンが染み出てきて、腸に流れて吸収されるのです。今回はカード形成があるときとないときとで、どれだけ免疫グロブリンの吸収に影響が出るかをご紹介します。

下の表をご覧ください。これはカード形成する通常の初乳とカード形成しないように特別な処理をした初乳をそれぞれ子牛に与えた時の IgG 吸収の違いをあらわしたものです。



ウッシー先生

		カード形成 あり(n=7)	カード形成 なし(n=7)	有意差
初乳中 IgG 含有量	(mg/mL)	32	32	-
給与前血中 IgG 値	(mg/mL)	0.34	0.39	-
給与 6 時間後血中 IgG 値	(mg/mL)	11.6	6.6	あり
予測 IgG 吸収量	(g/d)	28.1	15.8	あり
吸収効率	(%)	87.8	49.4	あり

J Dairy Sci.1990 Nov;73(11):3287-90 を一部改変

初乳中に含まれている IgG の量は同じにもかかわらず、カード形成をしない初乳を与えられた子牛の IgG の値は明らかに低くなっています。

また、下の写真はいくつかの初乳製品がカード形成をするか確かめた実験です。繰り返しになりますが、カードとはチーズの塊のようなものです。下の写真でカードを形成しているのは真ん中のもので、これはまさに「初乳そのもの」を原料としているからなのです。やはり子牛に与える初乳製品は「初乳 100%」を原料としたものがよいですよ！



今月も最後までお読み下さりありがとうございました。



バイエル薬品株式会社

動物用薬品事業部

〒981-3133

仙台市泉区泉中央 1-14-1 インテレクト 21

TEL (022)776-0271

ZENOAQ コーナー～Vol.129



〒963-0196

福島県郡山市安積町笹川字平の上1-1

日本全薬工業(株) 福島営業所

TEL024-945-2306 FAX024-945-9345

■梅雨時期はカビとマイコトキシンに注意

梅雨時期は湿度が高く、飼料にカビを生やしてしまった経験のある方も多いのではないのでしょうか。カビにも種類がたくさんあり、中には生体に悪影響を及ぼすマイコトキシン(カビ毒)を産生するものもいます。



※カビが産生する代謝産物の内、毒性があるものをマイコトキシンと呼びます。

■マイコトキシンの影響

下表には、マイコトキシンの家畜に対する毒性を示しています。牛は他の家畜より影響を受けにくいとされておりますが、多量に摂取すると中毒症状を示すことが知られています。また、マイコトキシンがなくてもカビが増殖した飼料自体は、嗜好性が低下するだけでなく飼料価値も低下します。まずは、カビを生えさせないよう意識することとマイコトキシンが極力含まれない飼料を給与することが大事です。

表：主なマイコトキシンと中毒症状

マイコトキシン	家畜に対する主な影響
アフラトキシン	肝障害など
デオキシニバレノール ニバレノール	消化器障害(嘔吐、食欲低下、下痢)、 免疫機能障害など
ゼアラレノン	外陰部肥大、流産など
フモニシン	白質脳軟化(馬)、肺水腫(豚)など

＜出典 獣医衛生学より一部抜粋＞

■マイコトキシンの汚染について

マイコトキシンの汚染は貯蔵をしている時だけではなく、作物の栽培、調整の際にも汚染が起こります。つまり、カビが生えていなくてもマイコトキシンの汚染されていることもあります。

※流通飼料については、農水省の基準値以下になっています。



栽培



調整

貯蔵



飼料給与

どの段階でもマイコトキシンによる汚染を受ける可能性がある

■農場で出来る対策とは

明らかにカビが大量発生している飼料や高濃度のマイコトキシンが確認されている飼料、汚染が危惧される飼料を給与しないことが最も重要です。また、マイコトキシンを幅広く吸着できる吸着剤を用いることも選択肢の一つと考えられます。下記の臨床的特徴に心当たりがある方は、意識してみてもいいかもしれません。

■参考 〈マイコトキシンの関与が疑われる農場〉

マイコトキシンの関与が疑われる農場の臨床的特徴を以下に紹介致します。マイコトキシンは目で見てわかるものではありませんが、高濃度に汚染された飼料を摂取し続けると牛群に対し悪影響を与えると考えられますのでご注意ください。

〈マイコトキシンの関与が疑われる農場の臨床的特徴〉

- ①季節、年度により農場の疾病発生傾向が大きく変化する
- ②軟便、泥状便が多い
- ③飼料の嗜好性が悪く、BCSの低い牛が多い
- ④リピートブリーダーの多発、外陰部の腫脹、流早産の発生
- ⑤治療薬剤に対する反応性が悪い

出典 2007年6月号・臨床獣医より一部抜粋 特集「マイコトキシンは今」NOSAI山形・和田先生

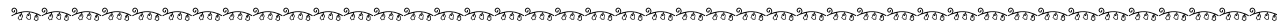
●ご不明な点がございましたら弊社営業員までお問い合わせ下さい。

平成26年度 牛乳・乳製品利用料理コンクール 福島県大会入賞レシピ



ミルクおから

福島県立磐城農業高等学校
相澤 妃菜さんの作品



●●● 材 料 ●●● (材料:4人分)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ・おから …………… 200g | ・油 …………… 少々 |
| ・鶏ひき肉 …………… 100g | ・生クリーム …………… 大さじ2 |
| ・ミックスベジタブル …… 150g | ・みりん …………… 大さじ1 |
| ・揚げ玉 …………… 50g | ・砂糖 …………… 大さじ1,1/2 |
| ・ちくわ …………… 15g | ・塩 …………… 小さじ1 |
| ・チーズ …………… 50g | ・薄口しょうゆ …… 大さじ1/2 |
| ・牛乳 …………… 250ml | ・レタス …………… 少々 |

●作り方

- ① フライパンに油をひき、鶏ひき肉を炒める。
- ② ひき肉をパラパラにするため、みりんを加える。
- ③ ミックスベジタブル、ちくわを加える。
- ④ 砂糖、塩、しょうゆで味をつける。
- ⑤ おからを加え炒め、パラパラにする。
- ⑥ 牛乳を加え、3分程煮たてる。

- ⑦ チーズ、揚げ玉を加え、木べらで炒めながら、生クリームを少しずつ加え、味を確認する。
- ⑧ 味の薄い時は、塩で味付けをする。
- ⑨ レタスにまいて食べてもOK!!

ポイント 簡単に作れて、とてもヘルシー。サラダ感覚で食べられる。

ラグビーワールドカップ2015 イングランドにて、9月18日 開幕 大野 均選手 日本代表として、3度目の大舞台へ



大野 均選手
(郡山市出身)

9月18日から開幕する『ラグビーワールドカップ』がイングランドで開催され、日本代表メンバーに自身3度目の出場となる大野 均選手（郡山市出身）が選ばれました。

昨年、6月に大野均選手の講演会が開催され、その際、「ワールドカップに向けて、精進していく」と熱く語り、これまでにないハードな練習に取り組まれてきました。

皆さまも、9月18日から開幕する『ラグビーワールドカップ』に注目し、大野選手が目指していた大舞台での活躍に期待し、応援をおねがいします。

がんばれ大野選手!! がんばれ日本!!



※日本テレビ系にて、地上波独占放送が決定しております。

『ほっとMilk』投稿募集について

1. テーマは自由（ほっと(^o^)/する話題がいいですね）
◎文章だけでも結構です。
◎写真があると最高です。
2. 受付（常時受け付けしています）
メール・FAX・支所経由・直接持参、何でもOKです。
E-mail : hiro-watanabe@fukuraku.or.jp・FAX0243-33-1103

発行者 福島県酪農業協同組合
発行責任者 常務理事 岡 正宏

〒969-1103 福島県本宮市仁井田字一里壇17番地
TEL 0243-33-1101 FAX 0243-33-1103
URL <http://www.fukuraku.or.jp/>